

# 「高千穂郷にて棚田・茶園の保全活動と商品開発を推進」

## 活動内容



自動車学校から農業への異業種参入として、2019年4月より高千穂町三田井川登地区の柄又棚田にて水稻栽培を開始しました。また、2021年1月より棚田オーナー制度を開始し、棚田の維持管理に向けて新たな企画を打ち出しています。そして、同地域の山間地農林業複合システムのひとつでもある山腹用水路の管理など、保全活動も行っています。さらに、高千穂町向山黒仁田地区では、耕作放棄地になりそうな茶園と茶工場を管理し、釜炒り茶の商品化など、地域の知名度向上や活性化に向けて取り組んでいます。

【特設ページ】[梅園オンラインショップ](#)

## 地域の声



世界農業遺産  
高千穂郷・椎葉山地域  
GIAHS Takachihogo - Shiiyama

当地域においては、人口減少や少子高齢化の進行により、農業分野における担い手不足が喫緊の課題となっています。こうした中、地域外の民間企業が農業分野へ参入したことは、農地の維持・活用といった課題解決に直結する取組です。特に、継続的に農業に関与することで、耕作放棄地の発生抑制や地域農業の持続性の確保に寄与していると思われます。加えて、世界農業遺産の名称や価値を積極的に発信しながらプロモーション活動が展開されていますので、当地域の魅力を広く発信する上でも大きな効果があり、地域全体の認知度向上やブランド力の強化に繋がっているとも思われます。

## 企業の声



少子化により、18歳人口の減少が進むなかで、将来に向けた事業改革が必要でした。そんな中で目を付けたのが農業です。その根底には、地域の人々と共に伝統文化や魅力を活かした社会を創生し、地域農業を受け継ぎ発展させたい想いがあります。棚田百選に選ばれた柄又棚田は、先人たちの苦労と努力により完成した山腹水路の賜物です。私たちはこの想いを守り、未来にこの景観を残し、先人たちの功績を伝えたいと考えています。また、閑散期に自動車学校職員を農業に従事させることができること、社会貢献に関心のある人材の採用に繋がるなどの事業的なメリットも感じています。